

卒業後調査・企業アンケート調査の分析について

大学企画室・FDIR企画部会

【卒業後調査2025～2023・企業アンケート2025の概要】

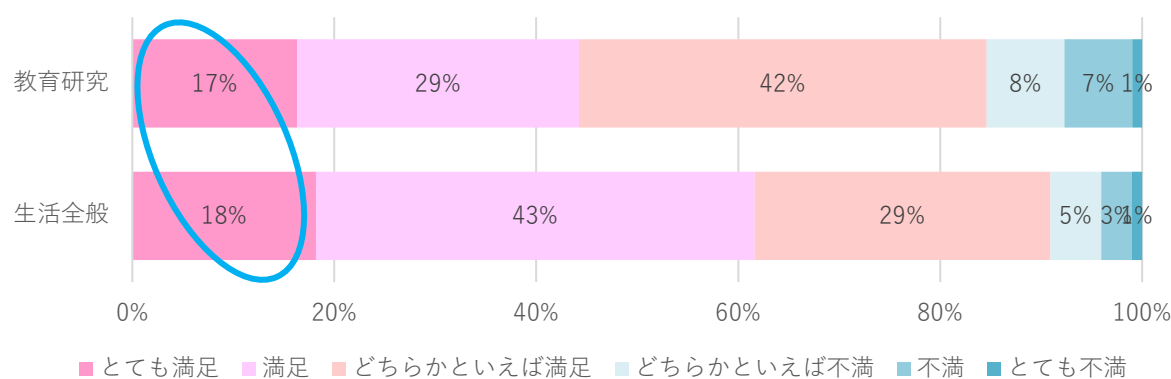
調査名	卒業後調査2025	卒業後調査2024	卒業後調査2023	企業アンケート2025
実施時期	2026.1.6～2026.1.31	2025.1.6～2025.1.31	2024.1.5～2024.1.31	2025.12.10～2026.2.27
実施対象	2009年度卒業生 2014年度卒業生 2019年度卒業生	2008年度卒業生 2013年度卒業生 2018年度卒業生	2007年度卒業生 2012年度卒業生 2017年度卒業生	本学合同企業 研究セミナー 参加企業
実施方法	WEB調査 (Microsoft Forms)	WEB調査 (Microsoft Forms)	WEB調査 (Microsoft Forms)	WEB調査 (キャラタスCMS)
回答率 (C/B)	10.5% (回答者190名【C】／Aの内ショート メール送付者1,811名【B】) ※卒業生1,937名【A】	8.3% (回答者150名【C】／Aの内ショート メール送付者1,805名【B】) ※卒業生1,968名【A】	11.4% (回答者210名【C】／Aの内ショート メール送付者1,843名【B】) ※卒業生1,947名【A】	97.2% (回答企業210社/ 参加企業216社)

1. 在学中を振り返っての満足度

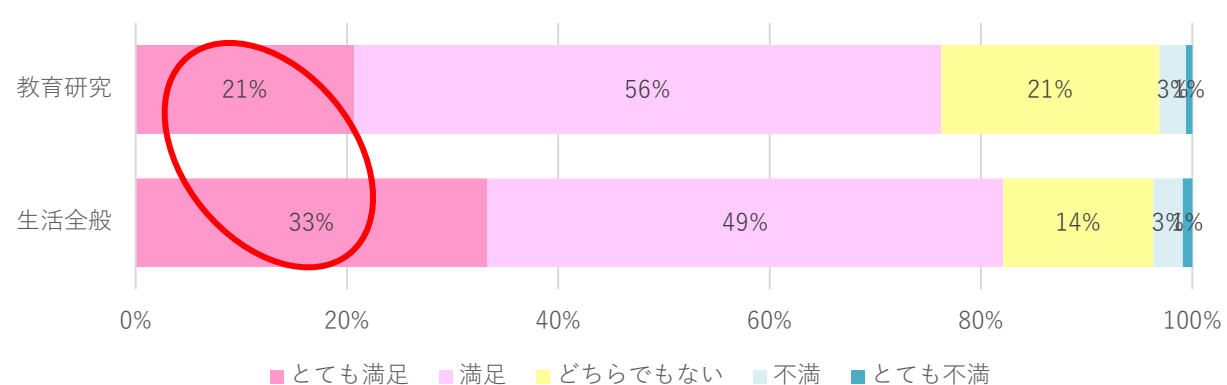
★教育研究・生活全般：回答した卒業生の約9割が本学に満足
★「とても満足」の層は他大学の方が高い

2025年度

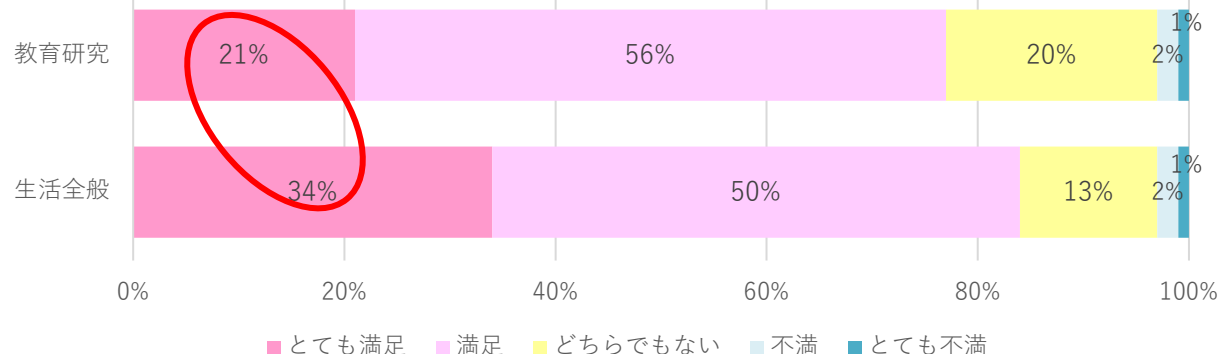
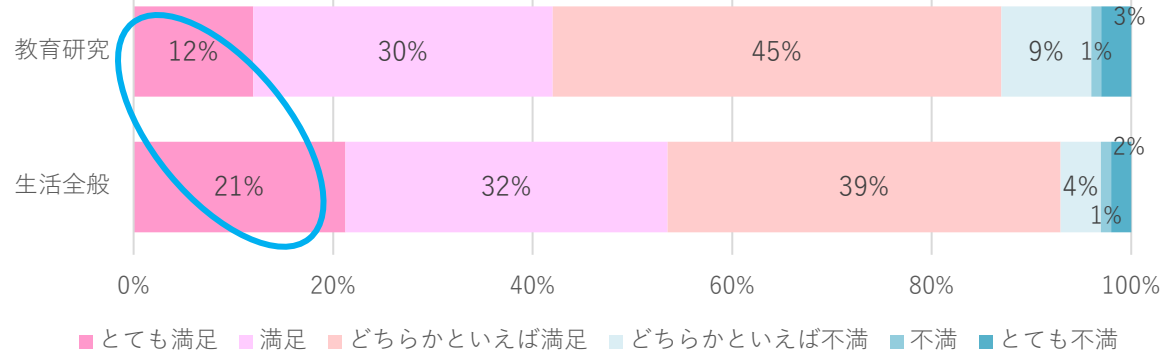
【本学】：卒業後調査



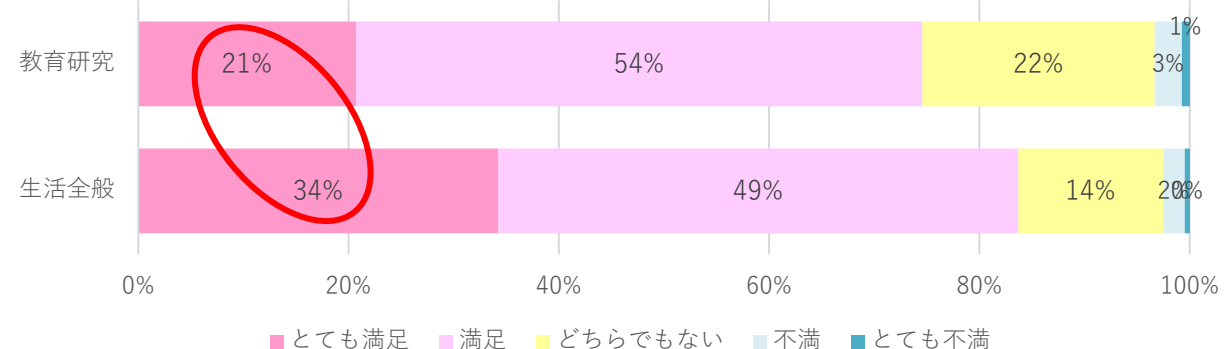
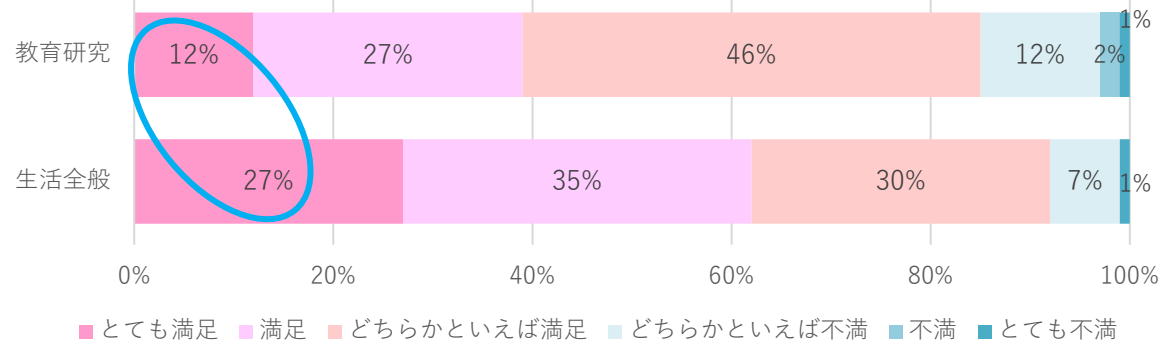
【他大学】：大学IRコンソ調査（本学含む）



2024年度



2023年度

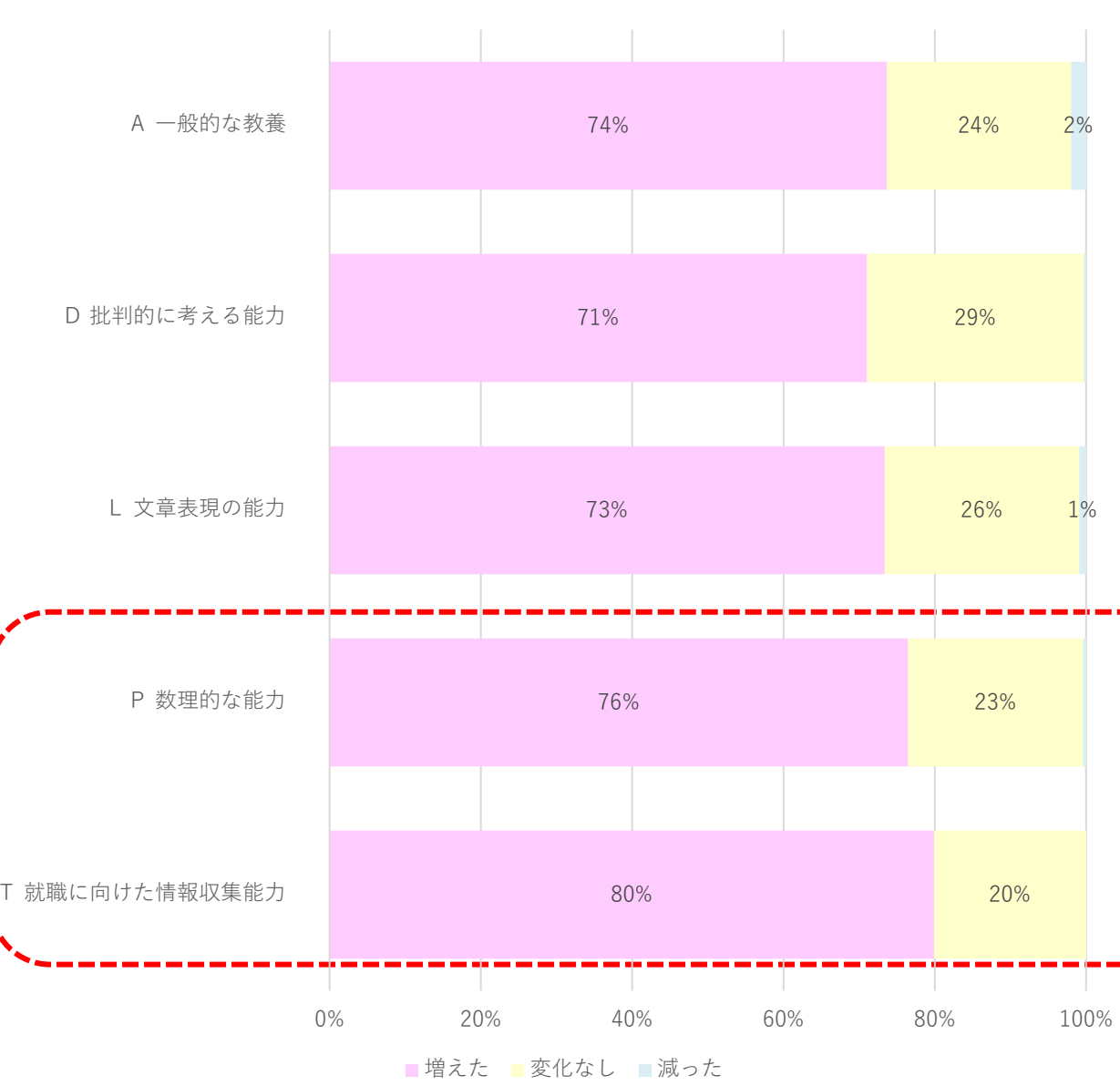


2. 在学中に身についた能力

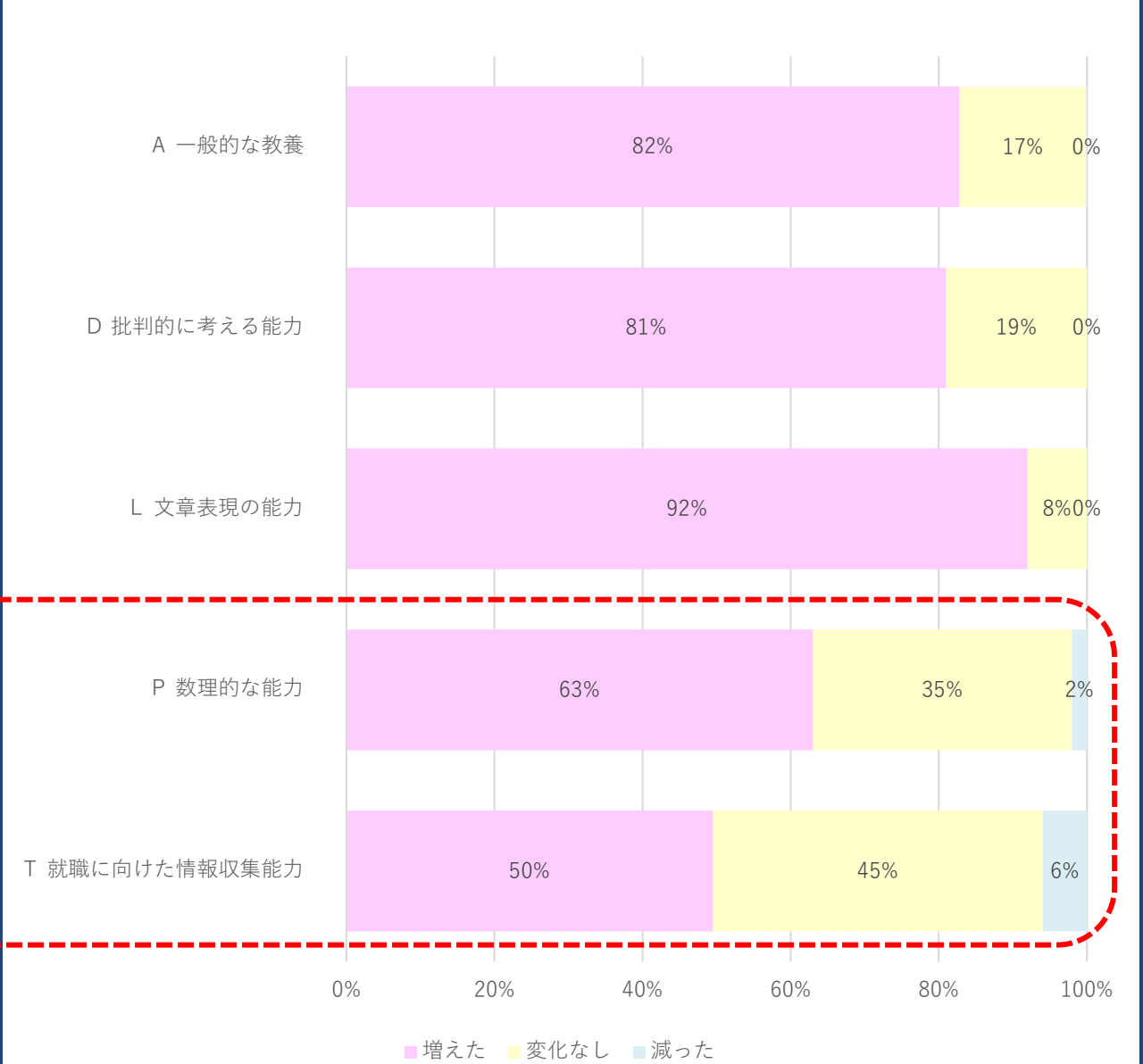
2-1. 「情報収集・分析力」「論理的思考力」

★他大学に比べ、「数理的な能力」、「就職に向けた情報収集能力」の回答割合が高い

【本学】：卒業後調査2025



【他大学】：大学IRコンソ調査2025（本学含む）

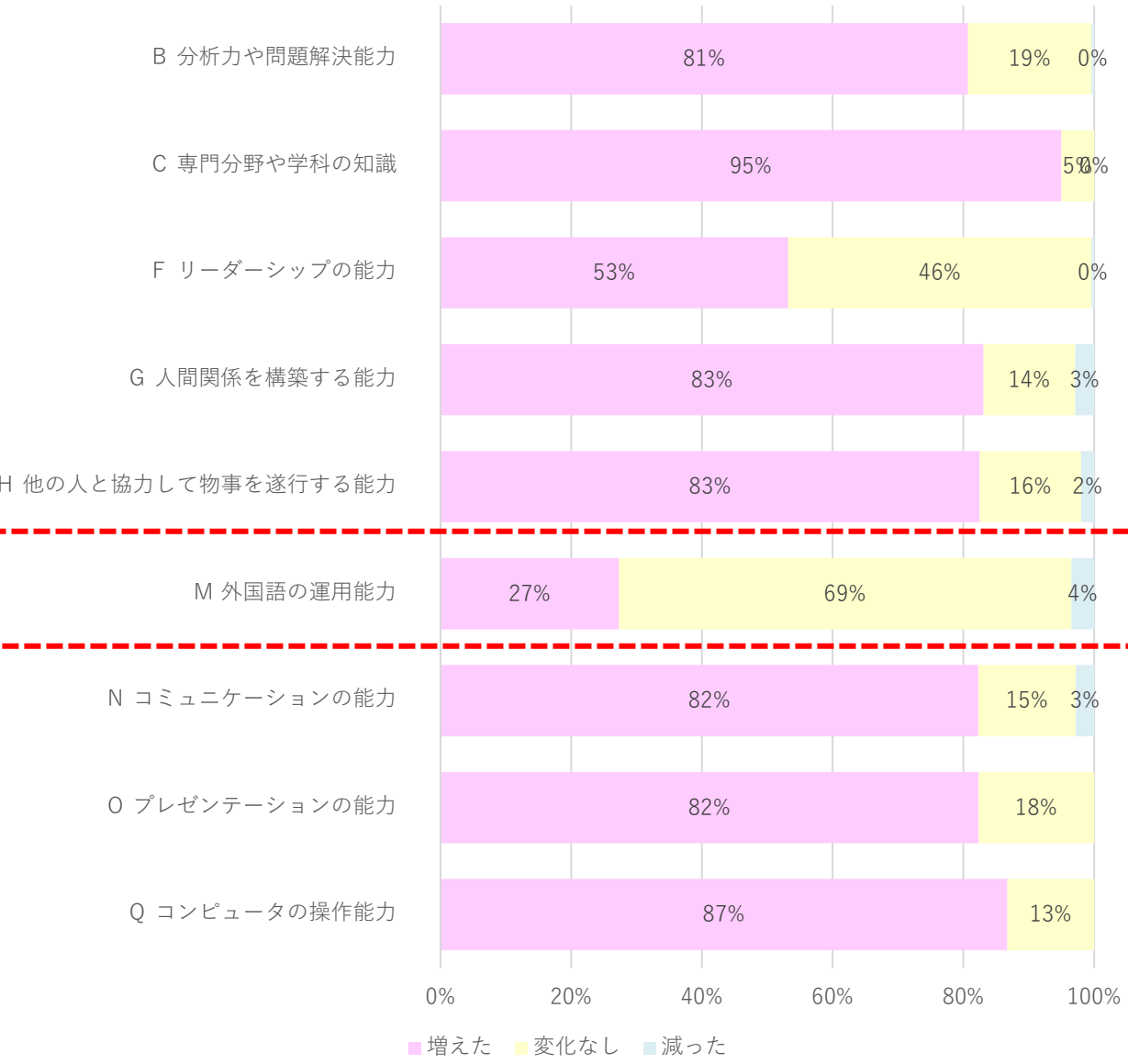


2. 在学中に身についた能力

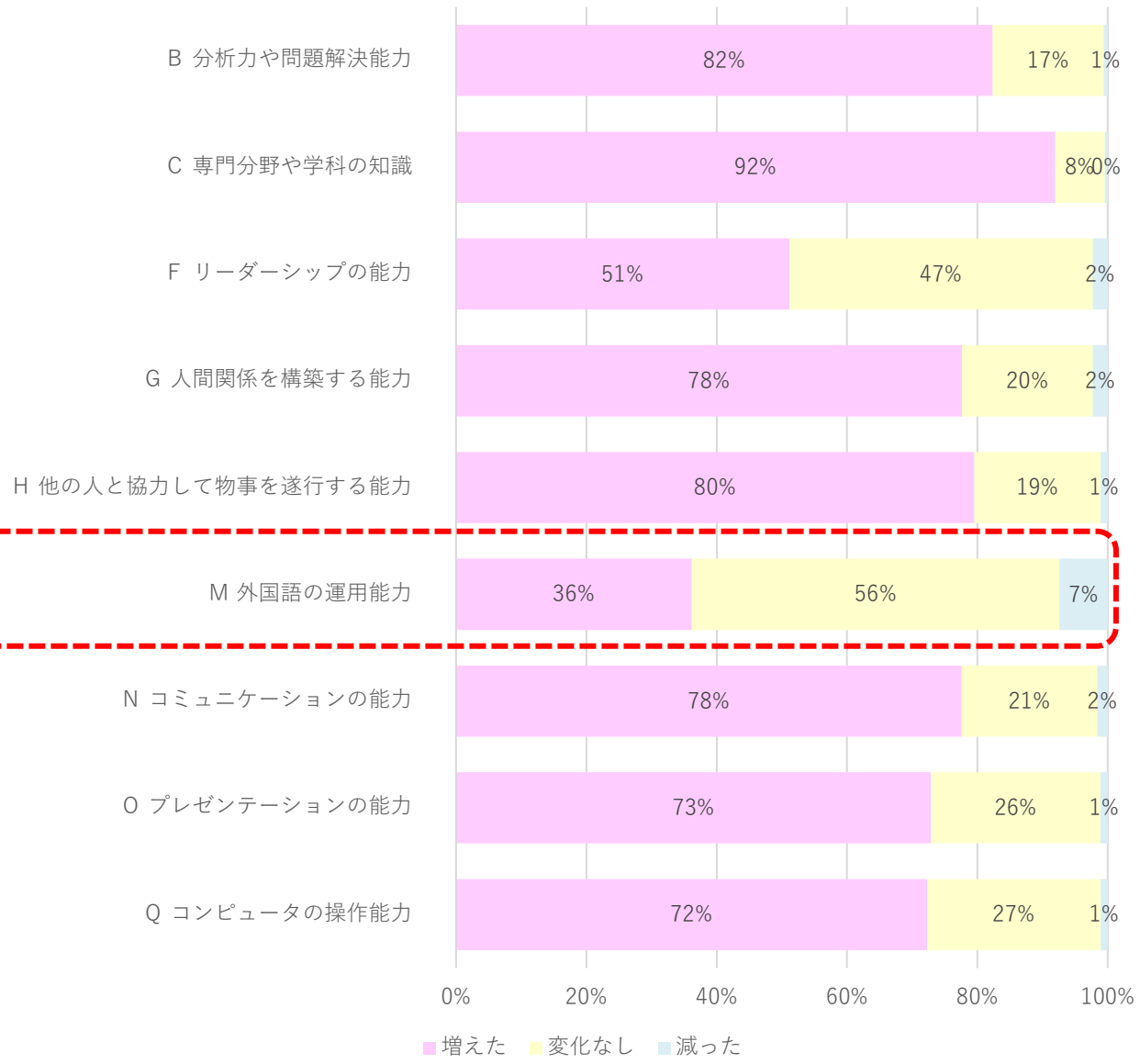
2-2. 「課題発見・解決力」「コミュニケーション力」

★他大学に比べ、外国語の運用能力が9ポイント低い
★他の項目は同程度か本学の方が高い

【本学】：卒業後調査2025



【他大学】：大学IRコンソ調査2025（本学含む）

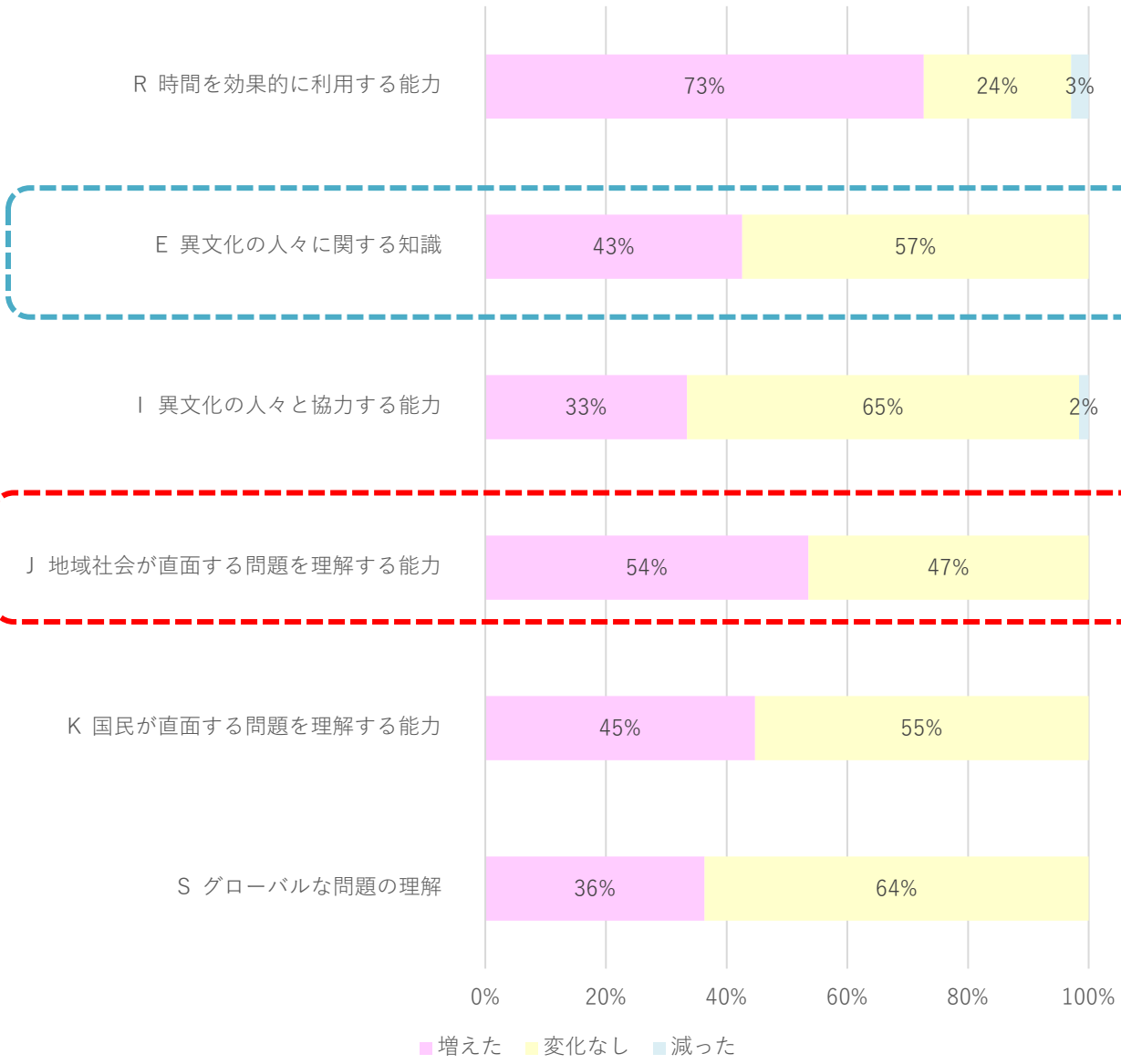


2. 在学中に身についた能力

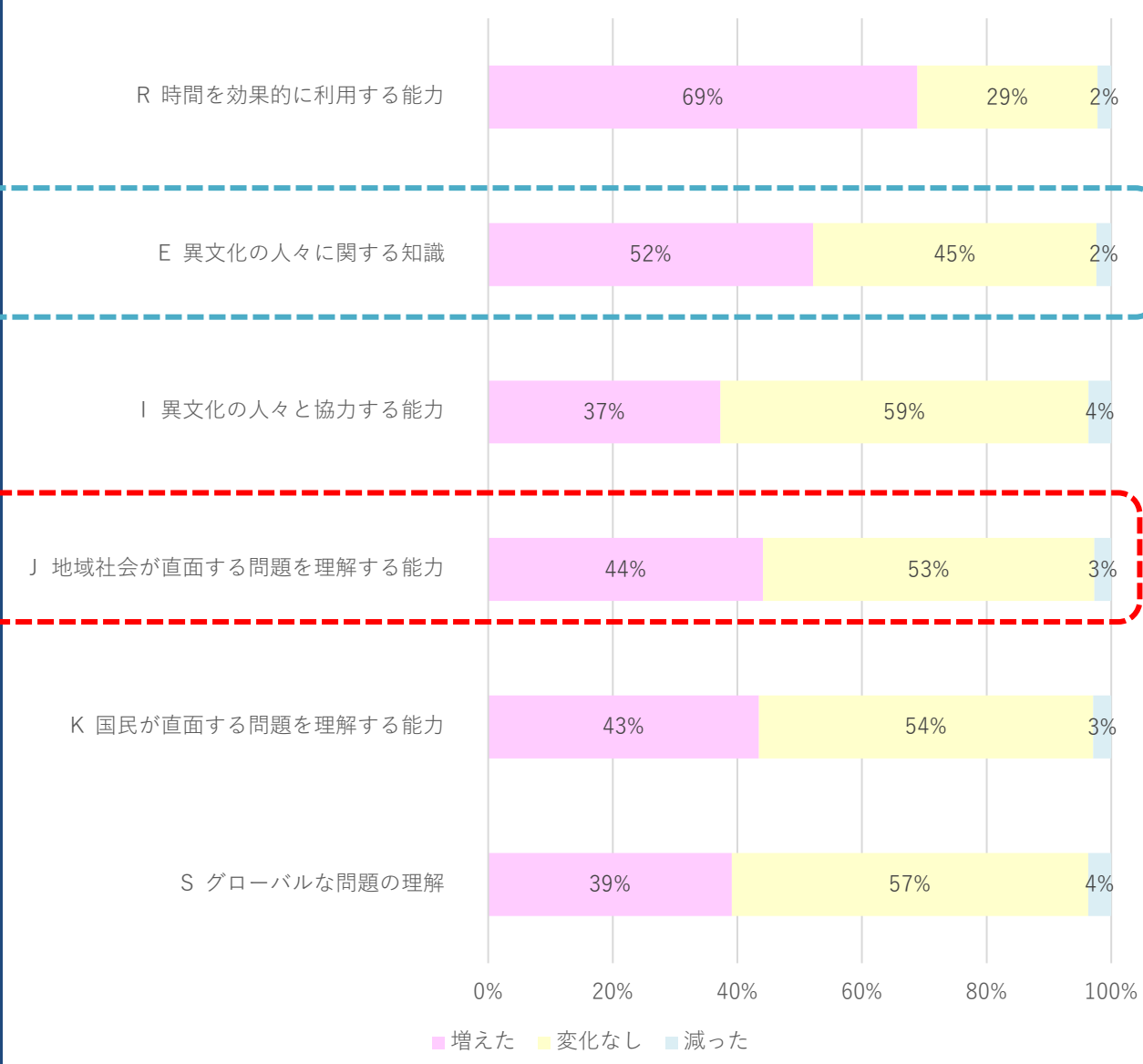
2-3. 「セルフマネジメント力」「その他（協働・社会性）」

★地域社会が直面する問題を理解する能力の伸長度が高い
★異文化の人々に関する知識の伸長度は高くない

【本学】：卒業後調査2025

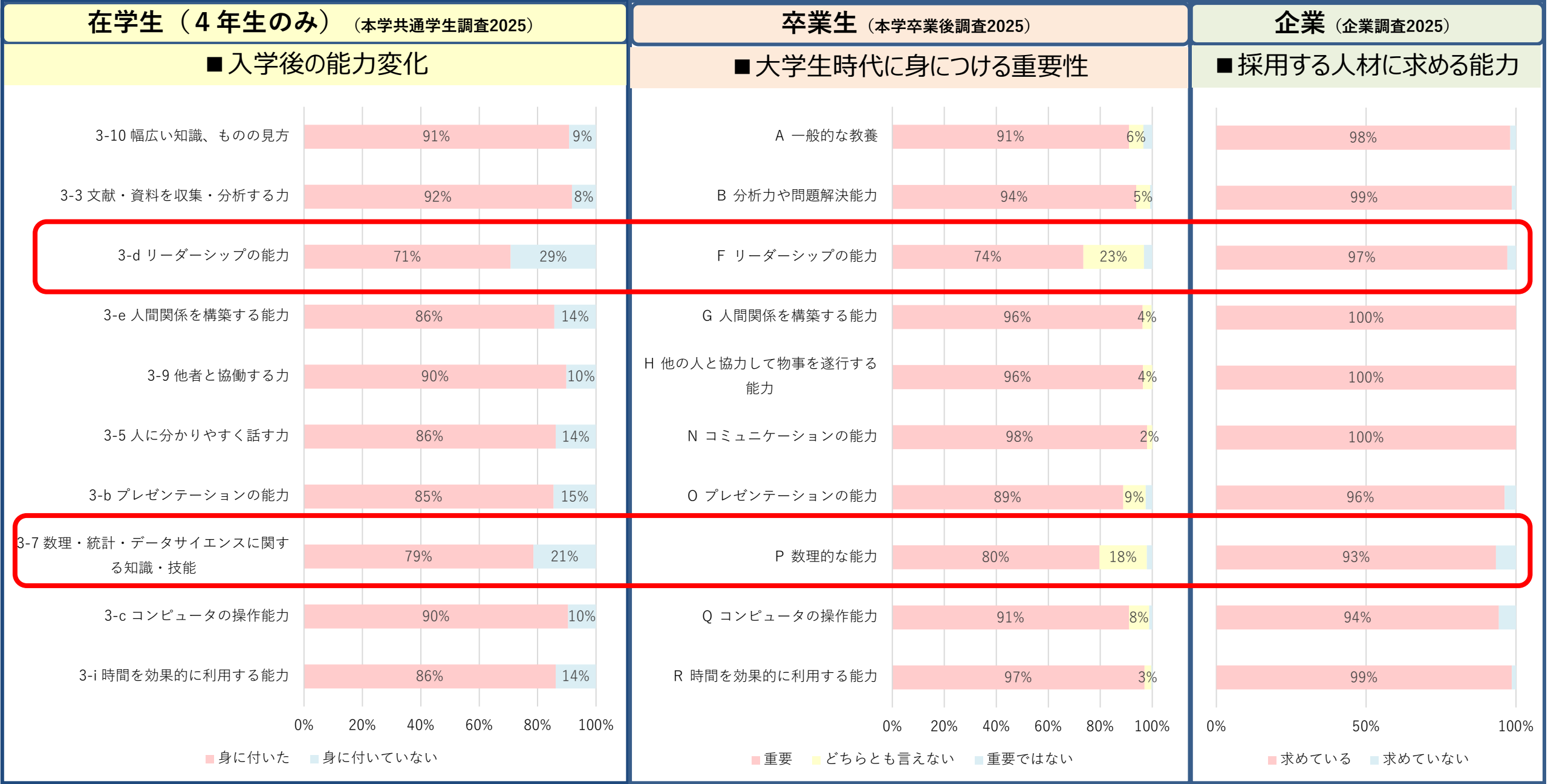


【他大学】：大学IRコンソ調査2025（本学含む）



3. 社会で求められると思う能力 企業の求める能力TOP10と在学生、卒業生の認識

★リーダーシップの能力と数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能について在學生は伸びしろがあり、卒業生はそれほど重視していないが企業は求めている。



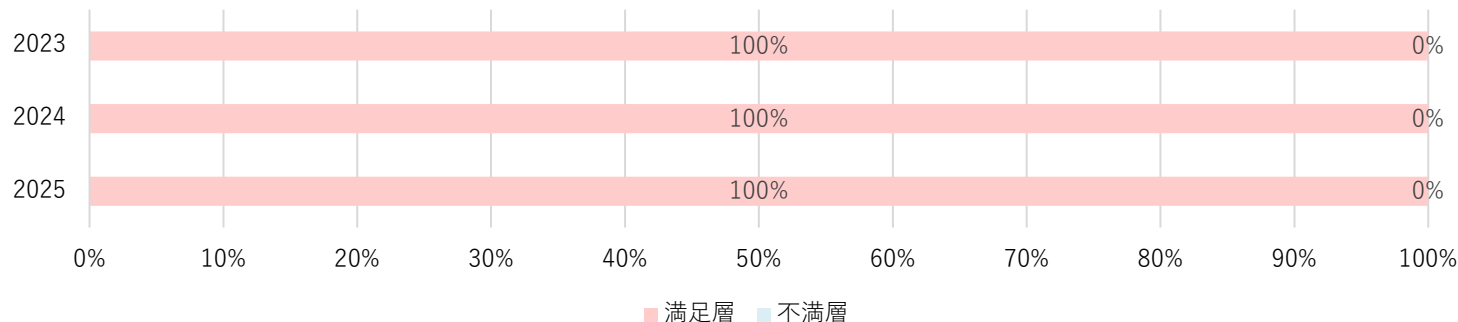
4. 採用満足度と離職率

※各割合は、回答未選択の企業を除く

※大卒3年以内離職率は、厚生労働省「新規卒卒者の離職状況」より
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakun/itsuite/bunya/0000137940.html>

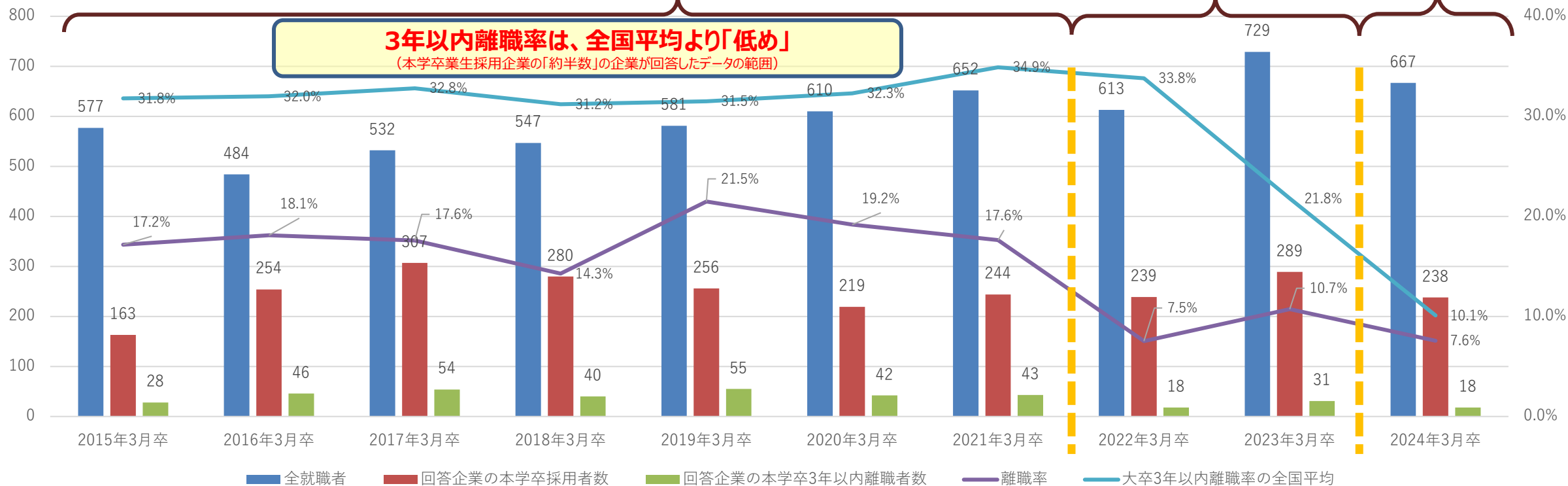
■ 本学卒業生「採用満足度」

採用企業の満足度は「高い」



■ 本学卒業生「採用者数」「離職者数」

3年以内離職率は、全国平均より「低め」
(本学卒業生採用企業の「約半数」の企業が回答したデータの範囲)



【参考】IRコンソーシアムとは

同志社大学・北海道大学・大阪府立大学・甲南大学の4大学が2009年度文部科学省戦略的大学連携支援事業として採択された「相互評価に基づく学士課程教育質保証システムの創出 一国公私立4大学IR ネットワーク」が発端の組織。IRの必要性の広がりとともに会員校数が増加。2018年から一般社団法人IRコンソーシアムに。

●大学IRコンソーシアムの目的

大学IRコンソーシアムは、学生調査分析を軸とするIR機能の開発を基盤として、IRを通じた会員間での相互評価の結果を学士課程教育の質的向上に結びつける質保証システムの創出と全国規模のIRコミュニティの育成を目的としています。

●加盟大学数（6月末時点）

	加盟大学数	備考
2025年度	61大学	
2026年度	56大学	2025年度から 11大学退会、6大学加盟

●卒業生調査参加大学数及びデータ数

卒業生調査	参加校数	データ件数
卒業生調査2024年度	15大学	4,086件
卒業生調査2025年度	12大学	3,299件